

チュニジアで国民的人気を得た日本人

在チュニジア日本国大使館

2013年、アラビア語・仏語を習得するためにチュニスにやってきた高橋佑規さんは、2017年、チュニス市内の大学を卒業し、同市内で就職活動を行っていたところ、同年8月、チュニジアの民放テレビ局で勤務する現地の友人から誘いを受け、チュニジアで最も視聴率が高いと言われるバラエティ番組に出演することになりました。

チュニジアで国民的人気のあるタレントとのコラボレーションにより、日本とチュニジアとの生活様式の違い（公共交通機関の乗り方、御手洗の使い方等）を堪能なアラビア語とコントを交えて面白おかしく紹介したところ、あっという間に全国に広がり、一躍国民的人気を博することになりました。

その後、テレビ・ラジオ番組への出演は数知れず、バラエティ番組に加え、全国放送のドラマ（ラマダン期間中の特別企画番組）にも出演しました。さらに、サッカーワールドカップにおけるチュニジア代表団の応援歌をYouTubeで発表したところ、これまでに約20万回視聴されています。

このような高橋さんの活躍ぶりは、2018年にテレビ東京の「世界なぜそこに日本人一波瀾万丈」でも紹介されました。

従来、大半のチュニジア人にとって、日本は遠く離れた国であり、日本人はまじめで勤勉といった漠然としたイメージしかありませんでしたが、高橋さんの芸能活動を通じて、チュニジア人の日本人に対するイメージが大きく変化したと言われています。

さらに、邦人を含むアジア系男性が町を歩いていると、チュニジア人から「Yuki」と声をかけられることもしばしばで、チュニジアにおけるアジア人の象徴的呼称が「ジャッキーチェン」から「Yuki」に変化したとも言えるような社会現象を巻き起こしています。

(関連情報)

Elhiwar Ettounsi: <https://youtu.be/vFfbpxkqw3Y>